2020年 1月 行事予定			下校時刻					
日	曜日	児童関係	1年	2年	3年	4年	5年	6年
8	水	★【特時】始業式 安全指導 午前授業始	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
9	木	【特時】午前授業終 身体計測始 書き初め会	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
10	金	給食始 ※【給食費 1月分】持久走月間②始	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
11・12	土・日	(土)小山中新入生保護者会						
13	月	成人の日						
14	火	書き初め展始	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25
15	水	☆【特時】午前授業 安全指導 オリンピアン来校(AM)	12:50	12:50	12:50	12:50	12:50	12:50
16	木		14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
17	金	身体計測終	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
18・19	土・日	(日)健全新春もちつき&ゲーム大会						
20	月	朝会 避難訓練 委員会⑧	14:35	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25
21	火	愛のはがき運動①(5) 車いす体験(5)	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25
22	水	☆ たてわりカルタ大会	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10
23	木	境音頭(2) 社会科見学(6)	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	**16:00**
24	金	子ども家庭支援センター出前授業(6) 愛のはがき運動②(5) 書き初め展終	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
25・26	土・日							
27	月	集会 クラブ⑨ ※教材費【1月分】たてわり(ありがとうの会に向けて)	14:35	14:35	14:35	15:30	15:30	15:30
28	火	社会科見学(5) 大先輩との交流(3) ユニセフ募金①	14:35	14:35	14:35	15:25	**16:00**	15:25
29	水	午前授業 ユニセフ募金②	13:10	13:10	13:10	13:10	13:10	13:10
30	木	ユニセフ募金③	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
31	金	持久走月間②終	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
1・2	土・日	(日)親児会イベント(小山製作所)						
3	月	朝会 委員会⑨	14:35	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25
4	火		14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25

☆「まちとも」開催日(29日は15時～) ランドセルを置いて遊べる日は22日 ★「ばお」来校 ※冬の時期は16:00までとなります。

○愛のはがき運動 21日(火)24日(金)・ユニセフ募金 28日(火)～30日(木)
本校では、ボランティア活動の一環として、「愛のはがき運動」、「ユニセフ募金」を行っています。10月には「令和元年台風19号被災地支援募金」にご協力いただき、ありがとうございました。
1月は「愛のはがき運動」を行います。書き損じハガキ、未使用切手、未使用テレカを集めています。5年生が回収に回ります。また、28日～30日は代表委員会が中心となってユニセフ募金活動を行います。活動を通して世界の子供たちについて考える機会とします。朝、昇降口で受け付けます。
ご協力よろしくお願いします。

○校内「書き初め展」のご案内 14日(火)～24日(金)
各クラス、廊下に作品を掲示してありますので、ご覧ください。

○「在籍児童数調査」ご協力のお願い
3学期に入ると、在籍児童数の人数把握が、来年度のクラス編成にとって、大変重要になってきます。クラス数の増減に関わる大切なこととなってきますので、転出予定の情報などありましたら、連絡帳などでかまいませんので、早めに担任までお知らせください。ご協力をお願いいたします。

★新しい教職員を紹介します
音楽専科 東奏芽教諭の産休代替として、帯刀みね子教諭が着任しました。
特別支援学級支援員 中田麻子が着任しました。
用務業務責任者 織田秀孝が着任しました。
3学期より勤務します。よろしくお願いします。

2020年 新春もちつき&ゲーム大会

日時 1月19日(日) 9:30～12:00 雨天決行
場所 小山市民センター なかよしスポーツ広場
主催 青少年健全育成小山地区委員会

＊小山小職員有志で、ミサンガのお店を出します。ぜひ、遊びに来てください。

学校だより

町田市立小山小学校
校長 土田 昇
令和2(2020)年
1月8日発行 No.10

町田市小山町944番地 TEL 797－2733
http://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310207

子どもたちの未来 ～十二支の1年目に思う～

校長 土田 昇

明けましておめでとうございます。新年のお慶びを申し上げます。本年も、子供たちならびに本校の教育活動へのご支援・ご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年の干支は“庚子(かのえね)”です。庚子の“子”の字は「孳」という字からきており、“庚”という字と同様に「新しい生命が種子の中に萌(きざ)し始める状態」を表しているのだそうです。“子”の字は十二支の中のトップバッター、1番手です。12年の1サイクルをかけて完結する「十二支」の取り組みのスタートを表すのです。“長期間かけて、腰を据えて、じっくり取り組んでいく”スタートの年として位置付けていきます。

さて、昨年末から年明けにかけてさまざまなニュースが飛び交いました。明るいニュースは、今年の夏に開催予定の「TOKYO2020／オリンピック・パラリンピック」関連のニュースでしょう。一生に一度、出会えるかどうかの貴重なイベントです。本校は、高学年5・6年生が、7月末に東京体育館で行われる種目の観覧が当選しました。高学年以外の学年も、大会期間中はTV等でトップアスリートたちの真剣な競技への取り組みを目にすることでしょう。この体験が、子供たちの心の中にレガシーとして残ることを願います。

これ以外は、「不安」としてくくられるようなニュースばかりでした。私自身が最も衝撃を受けた「不安」は、秋に二度日本列島を苦しめた“大型台風の襲来”です。わが小山小では、児童会を中心に「被災地支援の募金活動」に取り組みました。子供たちにとっても、とても気になる災害でした。世界全体を見渡しても、過去に類を見ないような自然災害が多く報道されました。

これらのほとんどは、人類が快適さを追究するあまり、眼をそむけてきた不都合な地球環境の破壊に原因があると言っても言い過ぎではないでしょう。米タイム誌の表紙を飾り、大国の指導者と堂々と渡り合うスウェーデンの16歳の環境活動家“グレタ・トゥーンベリ氏”が涙ながらに警鐘を鳴らす数年後の世界は、今より暮らしにくくなっているどころか、生命の危機さえ危ぶまれているでしょう。それが、我が国日本では想定外の規模の自然災害という形になって、毎年我が国土を苦しめていくことになるのかもしれないのです。

しかしながら「環境」をテーマにした学習は、いくつかの教科で触れられてはいるものの、決して十分な学習時間とは言えません。子供たちの未来に直結する、この「環境」を扱う学習は、「SDGs(持続可能な開発目標)」というテーマで、総合的な学習の時間などに、多くの学校で取り組みが始められています。子供たちが生き抜いて行かねばならない時代、世界はより一層、予測不可能なものとなっていくことは間違いありません。学校の教育活動の中にも、今まで当たり前に行われてきたことについて見直しが必要です。今後は、学習対象の本質をよく見極め、教材を選定し、子供たちと共に学んでいきたいと考えます。

我々学校は、子供たちの住むこの小山の地域を窓口に、町田市や広く日本、そして世界、地球規模でものごとを捉えることのできる人を育てていく必要があります。そして、地域に見守られ支えられ、興味・関心を耕してもらい、やがて、ふるさとである小山や町田の地に貢献できる人を育てていきたいと思います。今年から始まる12年間、はじめの一歩を大切に進めていきます。

令和2(2020)年も、小山小学校をよろしくお願いいたします。

社会科見学

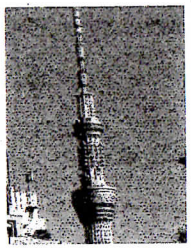
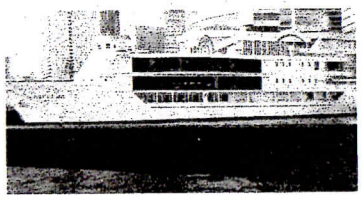
１２月１２日（水）に、４年生は社会科見学に行きました。バスで横網町公園にある、東京都慰霊堂、東京都復興記念館に行き、その後浅草を見学しました。浅草見学終了後には、水上バスに乗りました。

東京都慰霊堂では、関東大震災の被害について、ビデオを通して学びました。被害の大きさを知り、児童は驚いた様子でした。また、復興記念館では、後藤新平という人物が東京都の復興に大きく携わっていることを知りました。

浅草では、グループに分かれ、浅草の仲見世通りを見学しました。外国から来た観光客のために、ゴミ箱に英語表記があることや、日本伝統のお土産が数多くあることに気付きました。雷門には、校長先生が待っていてくれ、浅草の町についての説明に熱が入っていました。その後、水上バスに乗り、隅田川の水上から見た東京の町並みを見学し、橋の名前を確認したり、水門が存在すること確認したりしました。

社会科見学で体験したことを基に、浅草の人々の取り組みや、後藤新平の東京都復興計画について理解を深めました。

（４年　津留）

持久走月間

持久走月間として、12月２日～20日の中休み・昼休みに校庭で持久走を行う取り組みを行いました。体全体を動かし、体力の向上を図ると共に、友達と励まし合いながら楽しく、長く走ることに挑戦しようとすることをねらいとしています。

１２月の寒さの中、子供たちは５分間という限られた時間ですが元気いっぱいに走っています。自分のペースを守り、「今日は何周走れたよ！昨日より増えたよ。」と声をかけてくれる児童が増えてきました。３学期も１月10日～31日の日程で持久走に取り組みます。ご家庭でも励ましの声かけをしていただけるとありがたいです。

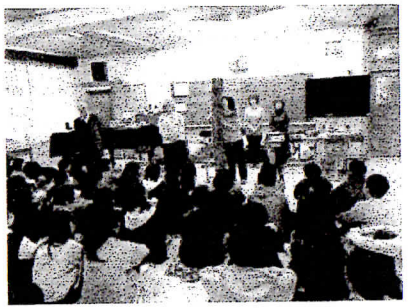
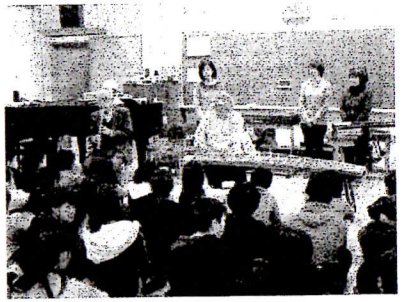
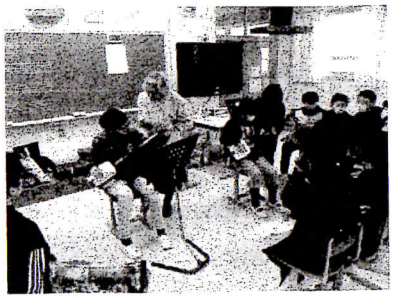
（持久走担当　萩原）

邦楽体験教室

先月１７日（火）に、「総合的な学習の時間」のキャリア教育の一環として、地域の方による邦楽体験教室が行われました。邦楽体験の学習を通して、伝統文化に携わる人々の思いや、日本の伝統楽器の素晴らしさについて理解を深めました。

初めに、楽器のつくりや、音の違いなどを紹介していただき、箏と尺八「春の海」の演奏を聴きました。生演奏での和楽器の音の響きを感じ取っていました。

その後、各クラスごとに箏、三絃、尺八を体験しました。ほとんどの児童が、初めて触る楽器だったので興味津々で活動していました。

学習後、「貴重な体験ができて良かった。」「もっと体験したかった。」「丁寧に教えてくださって分かりやすかった。」などの意見が出て、充実した体験活動になったようです。

（６年担任　小野）